

令和6年度
平塚駅周辺地区の将来構想に関する
アウトリーチの結果報告書

平塚市

もくじ

第1章 実施の概要	1
1. 目的	1
2. 実施内容	1
3. 結果利用上の注意.....	2
4. 回答者の属性	2
第2章 結果の概要	4
概ね 20 年後の平塚駅周辺地区について	4
平塚駅周辺地区のまちづくりについて	6
その他の意見.....	7
資料編	8
展示パネル	8
アンケート用紙.....	10

第1章 実施の概要

1. 目的

平塚駅周辺地区将来構想（以下、「本構想」と言います。）の素案を作成したため、市民への周知の機会を確保するとともに、内容への意見の聴取を行い、本構想に反映することを目的に実施しました。

2. 実施内容

期 間：令和6年8月17日（土）～8月31日（土）

会 場：夕暮れ夏まつり（紅谷パールロード）、ラスカ平塚、平塚市中央図書館、平塚市役所

対 象：各会場への来場者及びWeb 回答者

実施内容：素案の内容の周知及び意見の聴取

実施方法：①アウトリーチ

来場者に展示したパネルの説明を行い、アンケートを通して意見を聴取しました。

②パネル展

パネル展示とともに、会場内に設置したアンケートを通して意見を聴取しました。

③Web アンケート

各会場（パネル展含む）へ紙のアンケートの他に、二次元バーコードを掲示し、Webでの回答も選択できるようにしました。

回答者数：計123名（紙回答：116、Web回答：7）

	実施場所	実施日	回答者数(※1)
1	夕暮れ夏まつり（アウトリーチ）	8月17日(土)	42
2	ラスカ平塚（アウトリーチ）	8月23日(金)	29
3	平塚市中央図書館（アウトリーチ）	8月25日(日)	35
4	平塚市役所（パネル展）	8月26日(月)、28日(水)～30日(金)	5
5	平塚市役所（アウトリーチ）	8月27日(火)	5
6	Web 回答	8月17日(土)～31日(土)	7
		計	123

※1 1～5は、各会場での紙回答の数です。1～5の会場への来場者がWebにより回答した場合は、「6. Web 回答」で集計しています。

3. 結果利用上の注意

次のとおり集計を行いました。

- ・結果は百分率（％）で表示し、小数第2位を四捨五入して算出しました。
- ・自由記述とした回答については、要約しています。
- ・本文や図表中の選択肢等の表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。

4. 回答者の属性

①年齢

	紙回答	web 回答	回答者数	割合
10 歳未満	0	0	0	0.0%
10 歳代	3	0	3	2.4%
20 歳代	7	0	7	5.7%
30 歳代	16	1	17	13.8%
40 歳代	20	2	22	17.9%
50 歳代	24	3	27	22.0%
60 歳代	23	1	24	19.5%
70 歳代	17	0	17	13.8%
80 歳以上	4	0	4	3.3%
未回答	2	0	2	1.6%

②居住地

	紙回答	web 回答	回答者数	割合
平塚市内	97	6	103	83.7%
平塚市外	19	1	20	16.3%
未回答	0	0	0	0.0%

③勤務地

	紙回答	web 回答	回答者数	割合
平塚市内	64	4	68	55.3%
平塚市外	29	3	32	26.0%
未回答	23	0	23	18.7%

④職業

	紙回答	web 回答	回答者数	割合
会社員	31	3	34	27.6%
公務員	16	2	18	14.6%
自営業	11	1	12	9.8%
パート・ アルバイト	12	0	12	9.8%
家事専業	7	0	7	5.7%
無職	17	1	18	14.6%
高校生	0	0	0	0.0%
大学生	1	0	1	0.8%
その他の学 生	2	0	2	1.6%
その他	15	0	15	12.2%
未回答	4	0	4	3.3%

⑤性別

	紙回答	web 回答	回答者数	割合
男性	67	5	72	58.5%
女性	44	2	46	37.4%
その他	1	0	1	0.8%
未回答	4	0	4	3.3%

第2章 結果の概要

概ね 20 年後の平塚駅周辺地区について

平塚市では、社会の変化等の将来を見据え、平塚駅周辺地区が、くつろぐ・遊ぶ・集まる・食べる・働くなど様々な目的に合わせて過ごせる「リビング」のようなまちになることを目指して、平塚駅周辺地区将来構想の策定を進めています。この項目では、展示されているパネル全体を見て、平塚駅周辺地区がどのような場所になっていくかイメージできたか質問しました。

(1)平塚駅周辺地区がどのような場所になっていくかイメージできましたか？

	紙回答	web 回答	合計	割合
できた	89	6	95	77.2%
できなかった	15	1	16	13.0%
未回答	12	0	12	9.8%

(2)(1)の回答理由や意見(自由記述)

イメージできたと回答した方の理由や意見	
1	平塚らしい居場所づくりの必要性を感じた。
2	リビングのようなまちになるという点で、色々なところで座って休める場所が増えている。
3	趣味の発表や交流の場として使えそうなところ。
4	ひとが活躍するまちと感じた。
5	駅周辺に活気生まれるような機能や施設を集約しようという考え方が分かった。
6	「くつろぐ」「集まる」ができるのがよい。
7	多くの人が多様な年齢層の人と交流できる場を想像したため。
8	様々な人たちがインクルーシブに働き、楽しいまちになっていくように思われる。
9	北口駅前広場等の機能を建築物との複合的な整備により立体的な空間になるのが実現したら、素晴らしいと思う。
10	各通りなどの特色に合わせてまちづくりの方向性があるのがよいと思う。
11	店舗の連続性があり、車も通らず、誰でも安全に通れる場所になってほしい。
12	既存の文化や民間活動をよく知った上で、駅周辺の開発がよりよく推進されるような期待感を得た。
13	市の資産からまちづくりを広げることが分かったため。

イメージできなかつたと回答した方の理由や意見	
1	「リビング」の具体的な例が理解しにくかつた。
2	多くの意見のとりまとめであり、ビジョンの根幹が感じられなかつた。
3	平塚の独自性がないと感じた。
4	実現できるか、不明確だつた。
5	実現に向けた人の関わり方が分からなかつた。
6	将来像が壮大すぎる。
7	具体的な図・絵・イメージ図が必要。
8	フラッグシッププロジェクトが不明確。

平塚駅周辺地区のまちづくりについて

本構想の実現にあたり、重要な要素の1つとして、まちづくりの体制があります。地域住民の方などの関係者が関わり、官民が連携してソフト・ハードのまちづくりを進める必要があります。この項目では、展示されているパネル全体を見て、来場者の方が将来やってみたいことや、関われそうだとしたらどんな場面・どんなことがあるか質問しました。

関われそうなこと(自由記述)

空間形成に係る関係者との協議・提案等に関する意見	
1	空間のデザインに携わりたい。
2	整備や再開発に関する意見交換へ参加する。
まちづくり活動に関する意見	
1	安心安全のための見回り活動に関わる。
2	地域防災力の強化に関わる。
3	趣味や仕事の経験を活かしてイベントなどに参加者や主催者として関わる。 (学校や子どもの習い事などの発表会での活用、マルシェやフリーマーケットに出店、ワークショップの開催など)
4	祭りなど地域の行事へ参加する。
5	子育てや障がい者支援の団体の立上げ、活動へ参加する。
6	様々な主体の交流の場づくりをする。
7	子ども、高齢者などの居場所づくりをする。
8	建物所有者としてまちに貢献する建て替えをする。
9	地域の調査、ポテンシャルの発掘を行いたい。
10	SNS等を活用した情報発信を担う。
11	外国人来街者の通訳を行う。
エリアの管理に関する意見	
1	植栽の管理や花植えなど景観形成に参加する。
2	美化清掃活動に参加する。

その他の意見

その他の意見など(自由記述)

交通利便性に関する意見	
1	車や、自転車でアクセスしやすくしてほしい。
2	駅近くの人だけでなく平塚市に住んでいる人が駅に来やすくなるようにしてほしい。
3	交通網の整備は積極的に進めてほしい。
4	駐車場の総数は足りているかもしれないが、実際は停めづらい。
歩きやすい環境に関する意見	
1	雨に濡れずに移動できるようにしてほしい。
2	歩きやすいように、道路の舗装を劣化しにくい材質にしてほしい。
3	みどりを多く取り入れてほしい。
将来の駅周辺地区で実現できるライフスタイルに関する意見	
1	高齢者になっても働けるまちであってほしい。
デジタル技術を活用した情報発信に関する意見	
1	SNS等の発信力を活かしてほしい。
災害対策に関する意見	
1	地震等天災に強い街づくりと避難場所の確保をしてほしい。
再開発に係る市民参加等に関する意見	
1	再開発の内容については市民を交えてディスカッションをしてほしい。
2	再開発の細かいスケジュールができたらぜひ公開してほしい。

7 まちづくりの進め方

社会実験等によりまちのリニューアル（再生）を進めるための機運を醸成するとともに市の資産である市有地や市の所有する建物の再整備を周辺の市街地の更新、通りの空間形成等に波及させていくための種となる重要なプロジェクトとして積極的に推進します。また、民間の建物の更新をきっかけとしてまちのリニューアル（再生）が進むことも想定されるため、有効となる民間開発を積極的に促進します。

一体的なエリアで推進

○ハードの取組み
建物の建て替え、通りの空間形成、公園や駅前広場等の公共施設整備等

+

○ソフトの取組み
建物等の整備時の関係者による協議・提案やイベント時の空間活用、店舗誘致等のまちの魅力につながる活動等

ハード・ソフトの取組みによるまちのリニューアルのイメージ



建物等の整備時の関係者による協議・提案やイベント時の空間活用、店舗誘致等のまちの魅力づくりにつながる活動等の推進

8 フラッグシッププロジェクト

市の資産を有効活用した再整備を周辺の市街地の更新等に波及させていくための種となる重要なプロジェクトとして「フラッグシッププロジェクト」と位置づけ、積極的に推進していきます。

■将来構想策定後の概ね20年間を短期・中期・長期に分けた各プロジェクトの進め方

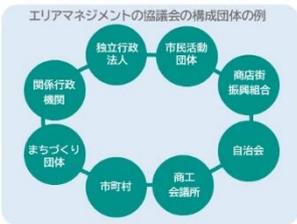
フラッグシッププロジェクト	短期	中期	長期
平塚駅北口駅前広場	駅前構想との調整 駅前構想の策定 まちづくりのガイドライン作成	設計 整備	運用 まちづくり活動の実施
平塚駅西口周辺	駅前構想との調整 駅前構想の策定 まちづくりのガイドライン作成	設計 整備	運用 まちづくり活動の実施
平塚駅南口駅前広場	駅前構想との調整 駅前構想の策定 まちづくりのガイドライン作成	設計 整備	運用 まちづくり活動の実施
紅谷町駐車場	駅前構想との調整 駅前構想の策定 まちづくりのガイドライン作成	設計 整備	運用 まちづくり活動の実施

市主導 民間主導 官民連携 ※凡例は、各取組をけん引していく主体を示しています。

9 まちづくりの体制

まちづくりを進めるための体制の一つとして、一定のエリアを対象として、官民連携で地域・関係者の協力のもと継続的なまちづくり活動の実施や空間の運用、管理を行うエリアマネジメントがあります。将来構想の推進にあたっては、関係者が集まったエリアマネジメント協議会を組織し、空間形成の協議・提案等や空間の運用・管理を行います。

まちづくりの体制のイメージ



エリアマネジメントの運営団体
まちづくりの実働団体
協議会の事務局
市の連携の窓口

10 エリアマネジメントの役割

■空間形成のデザインマネジメント（関係者との協議・提案等）

- 関係者との協議による通りごとの空間形成ガイドラインの作成
例）住民や商店、企業、行政が協力して企画を進め、まち全体が一体となったイベントを実施
- 交流・賑わいづくりの中心となる場所の選定、管理
例）住民を含む関係者のニーズや提案を反映したコミュニティセンターの選定
- 公共空間の活用
例）まちづくり団体と関係行政機関が連携して遊歩道に人工芝や椅子を配置した休憩できるスペースを設置する社会実験を実施
- 新規店舗の誘致、店舗や公共施設の情報提供 等
例）再整備に伴い設置されたデジタルサイネージで店舗の情報を発信



■まちづくり活動

- 活性化のためのイベント
例）住民や商店、企業、行政が協力して企画を進め、まち全体が一体となったイベントを実施
- 交流・賑わいづくりの中心となる場所の選定、管理
例）住民を含む関係者のニーズや提案を反映したコミュニティセンターの選定
- 公共空間の活用
例）まちづくり団体と関係行政機関が連携して遊歩道に人工芝や椅子を配置した休憩できるスペースを設置する社会実験を実施
- 新規店舗の誘致、店舗や公共施設の情報提供 等
例）再整備に伴い設置されたデジタルサイネージで店舗の情報を発信



■エリアの管理

- 公共空間の維持・管理方法の調査
例）住民や商店、企業、行政が協力して企画を進め、まち全体が一体となったイベントを実施
- 商店会、自治会等と連携した公共空間の維持・管理
例）商店会や地元住民が周辺道路の清掃活動を定期的に行う



11 実現に向けた取組み

将来構想は、将来のあるべき姿を描いた構想です。実現に向けては、今後、地権者や関係者との協議を進め、具体的な事業内容や位置を示していく必要があります。この構想の実現を後押しするため、次の取組みを進めます。

- まちづくりのためのルールづくり
適切な土地利用や空間形成の誘導、空間活用のために必要なルールを官民連携で検討していきます。
- 共同建替え等の支援策の創設「（仮称）平塚駅周辺地区アクションプラン」
まちのリニューアルのきっかけとなるような事業を推進するため、民間の事業者等が、共同建替えを進めやすいように、支援制度をつくりまします。
- 実施計画の作成
道路や公園・広場、駅前広場等の再整備を進めるため、社会実験等を含めた個々の事業の計画を作成します。
- 将来構想の進捗確認や普及の場づくり
多様な主体が関わり、長期的に将来構想に沿ったまちづくりを進めていくため、関係する主体や団体、市民が将来構想の目的や進捗状況を継続的に共有し、情報交換する機会をつくりまします。

12 （仮称）平塚駅周辺地区アクションプランの概要

将来構想を実現するため、次のような支援制度を令和7年度から段階的に運用していきます。

■補助金制度による支援（新設・拡充を検討中）

- 市街地再開発事業補助金
- 優良建築物等整備事業補助金
- 老朽化建物の更新に係る税相当額の一部補助
- 平塚市中心市街地活性化事業補助金

■規制緩和による支援（既存制度）

- 総合設計制度（容積率、高さ制限、斜線制限の緩和）
- 高度地区の運用基準（高さ制限の緩和）

■その他の支援（既存制度）

- 平塚市敷地共同化推進事業支援制度（アドバイザー派遣、活動費補助）

CHECK!

平塚市敷地共同化推進事業支援制度
駅周辺で建て替えなど敷地活用のお悩みは、市にお気軽に相談ください！

■3つの支援策

市との事前面談

専門家のアドバイス

共同建替えを目指す活動に最大20万円



アンケート用紙

令和6年8月 日

平塚駅周辺地区将来構想に係るアウトリーチ

平塚駅周辺地区将来構想（素案）に関するアンケート

こちらのQRコードを読み込んで
同じアンケートに回答いただけます



1. ご自身について 当てはまるものに○をつけてください。

(1) 年齢

〔選択： 10歳未満 / 10歳代 / 20歳代 / 30歳代 / 40歳代 / 50歳代 / 60歳代 / 70歳代 / 80歳以上 〕

(2) 居住地

〔選択： 平塚市内 / 平塚市外 〕

(3) 勤務地

〔選択： 平塚市内 / 平塚市外 〕

(4) 職業

〔選択： 会社員 / 公務員(教員、団体職員等を含む) / 自営業(農業を含む) / パート・アルバイト / 家事専業 / 無職 / 高校生 / 大学生 / その他の学生 / その他() 〕

(5) 性別

〔選択： 男性 / 女性 / その他 〕

2. 概ね20年後の平塚駅周辺地区について

平塚市では、社会の変化等の将来を見据え、平塚駅周辺地区が、くつろぐ・遊ぶ・集まる・食べる・働くなど様々な目的に合わせて過ごせる「リビング」のようなまちになることを目指して、平塚駅周辺地区将来構想の策定を進めています。

(1) 平塚駅周辺地区がどのような場所になっていくかイメージできましたか？ 当てはまるものに○をつけてください。

〔選択： できた / できなかった 〕

(2) (1)の回答理由や、ご意見等をお聞かせください。

()

3. 平塚駅周辺地区のまちづくりについて

あなたが将来やってみたいことや、関われそうだとしたらどんな場面（こと）があるかを教えてください。

<回答例>

- ・趣味のハンドメイドを活かして公園で開催されるフリーマーケットに出店
- ・特技の楽器演奏を活かしてまちなかのコミュニティセンターでワークショップを開催
- ・マンションの周辺に植えられた花を住民同士で手入れをして四季折々の花を楽しむ
- ・所有する建物の建替えに合わせてビルの前に遊歩道として使えるスペースをつくる

()

4. その他、ご意見等がありましたらお聞かせください

()

ご協力ありがとうございました。このアンケートは、平塚駅周辺地区将来構想の策定にあたり、皆さまのご意見等を集約して本構想に反映させるために活用させていただきます。